

事業概要説明シート(1)

【1 事業概要】

事務事業名	「学都金沢アプリ」開発費	担当課	企画調整課
根拠法令等	—	事業期間	平成 28 年度～(2 年目)
事業内容	<p>■学生の金沢への愛着を育み、地元就職率の向上を図るために、入学から就職までの学生生活を支援するアプリを制作する。</p> <p>○事業詳細 [事業内容(平成29年度分)]</p> <p>学生のスマートフォン所有率の高さに着目し、入学から就職まで金沢での学生生活をトータルでサポートするスマートフォン用アプリ「かなざわ学さぼ」を配信し、学生の地元定着を図った。</p> <p>平成28年度 7月 「学都金沢アプリ実行委員会」設立 9月 アプリ制作業務委託プロポーザルの実施 10月 アプリ制作業務委託契約 3月 テスト配信</p> <p>平成29年度 4月 実装配信 3月 消費生活啓発ページ制作</p> <p><主な機能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生向けオンライン講義 ・市内文化施設のフリーパス(新入生対象) ・学生おすすめのお店の紹介、割引、特典の提供(約100店舗を掲載) ・金沢学生のまち市民交流館や学生団体の紹介 ・金沢ではたらく魅力の紹介(ワーク+ライフシミュレーション) 		

【2 事業費および実績】

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(予算)
事業費	万円 —	万円 —	万円 305.4	万円 198.2	万円 200.0
指標 学生と地域との連携協定締結数	—	—	—	26件	—
アプリのダウンロード数	—	—	—	5,416件	—

【3 市の評価】

一次評価 (担当課評価)	今後の方向性	見直し	見直し、廃止の理由	内容見直し
	<p>学生の金沢への愛着を育み、地元就職率の向上を図るため、入学から就職までをサポートするアプリで学生の地元定着を推進する重要な事業である。金沢版総合戦略にも載っている事業であり、継続していく必要があるが、目下、アクティブユーザーが少ないという課題があるため、例えば、伝統工芸・伝統文化の無料体験や地元企業の紹介&マッチングなど、他メディアや民間企業、市民団体等との連携を通じて魅力的なコンテンツを開発し、学生にとってより魅力的なアプリとなるよう内容を見直し。</p>			
二次評価	今後の方向性	見直し	見直し、廃止の理由	内容見直し
	<p>(こんなふうに見直していきます)</p> <p>アクティブユーザー数が少ないことから、成果指標にアクティブユーザー数を追加し、その原因と利用促進に向けた課題を整理した上で、学生にとって魅力的なコンテンツの導入や、効果的な広報活動を検討する必要がある。</p>			